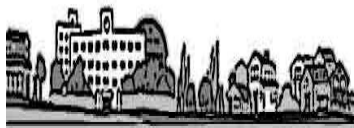




浜ぼうふう



～人，まち，自然が私たちの学校～

太夫浜小学校だより
令和2年9月3日

<http://www.tayuhama-e.city-niigata.ed.jp/>

初めての授業参観と引渡訓練

校長 野瀬 浩司

8月28日（金）は、今年度初めての授業参観を行いました。新型コロナウイルス感染拡大への対応は、まだ予断を許さない状況でありましたが、4月以来1回も子どもたちの学習の様子をご覧いただく機会がなかったので、実施を決めました。特に、1年生の保護者の皆様におかれましては、とても待ち遠しかったのではないかと推察いたします。

当日は猛暑日でしたが、保護者の皆様からは、マスクの着用や廊下からの参観などご協力いただき、大変感謝しております。子どもたちも、おうちの方が参観していることで、普段より張り切って意見を述べたり、発表したりしていた気がします。授業参観の大切さを改めて感じました。

参観後は、避難訓練・引渡訓練が行われました。初参観日なので、引渡訓練ではなく学年・学級懇談会を行うことも考えましたが、近年の自然災害の状況や安全教育の重要性から、ほぼ例年どおりの内容にしました。引渡訓練へのご協力もありがとうございました。



引渡訓練の様子

体育館に避難した子どもたちに、クイズを交えながら、次のような話をしました。

【2011年の3月に起きた東日本大震災に関する15899人】

→これは、亡くなった方の人数です。地震そのものの被害よりも津波に飲み込まれて亡くなった人のほうが多かったのです。昭和以降の自然災害では、一番多い死者数です。地震や津波が、とても恐ろしいものだということが分かります。

【昨年度起きた山形県沖地震と台風19号に関する50人と23人】

→これは、避難所になった太夫浜小学校に避難してきた人の数です。一年間で2回も避難所を開設することになったということは、今年度もいつ災害が起きてもおかしくないということです。だからこそ、自分の命を守るための避難訓練や引渡訓練が大切なのです。

子どもたちは、緊張感をもって避難したり、真剣に話を聞いたり、とても立派な態度でした。

さて、すでにご案内したとおり、今月26日（土）には「創立70周年 大運動会」もあります。種目や応援方法を変更し、午前開催となりますが、授業参観と同じように、子どもたちの学習の様子をご覧いただく貴重な機会と考えています。様々な制限がある中ではありますが、一生懸命に競技する子どもたちの姿は、変わらないはずです。楽しみにお待ちください。なお、運動会における感染症・熱中症対策につきましては、プログラム配付時にお示しします。